

危機管理対応

冬柴国土交通大臣
指揮の下、防災セン
ターにおける危機管
理を実施

国土交通省 防災センターにおいて、冬柴国土交通大臣の指揮の下、**危機管理対応を実施(7/16)**



国土交通省による調査および復興支援(7/16~)

冬柴国土交通大臣(砂防部保全課長同行) **現地調査(7/16,17)**

柏崎市他、震度6以上地域に調査実施。激甚災害の必要性、県と協議しながら国交省としてしっかりと対応していく旨を国民へ説明。

吉田国土交通大臣政務官をはじめとした**政府調査団調査(7/16)**

柏崎市他、現地調査を実施。被災地・被災者激励。県知事、柏崎市長と今後の対策について打合せ実施。

国土交通省緊急調査団(砂防部保全課から企画専門官)による**調査(7/16-17)**

柏崎市の現地調査を実施し、二次災害防止対策、応急対策、災害関連緊急事業等について技術指導。

国土交通省 担当補佐、係長による**調査・復興支援(7/20-21)を実施。**

災害関連緊急事業等による早期復興に向けて新潟県を技術指導。

吉田国土交通大臣政務官をはじめとする 政府調査団による調査



緊急調査団による調査



砂防部保全課による現地復興支援



国土交通省 地方整備局によるヘリ調査等支援(7/16~19)

本省からの要請および地方整備局の判断により、北陸・東北・関東・中部・近畿地方整備局はヘリによる上空からの調査および現地調査実施。新潟県および長野県、並びに本省に対して調査結果を情報連絡。

本省は、各地方整備局による調査結果を国土交通省防災センターに集約し、国土交通省ホームページ等により公開。

本省は、国土技術政策総合研究所および(独)土木研究所と調整し、現地へ専門家を派遣。

新潟県は、調査結果を受けて、国土交通省本省へ照明車等監視のための資機材配備を要請。

国土交通省(北陸地方整備局)は、県からの要請を受けて、米山町(聖が鼻)等への地すべり箇所および青海川斜面崩落箇所への照明車・衛星通信車による監視支援を実施中。



国土交通省によるヘリ調査等支援



研究機関による調査(7/16～)

国土技術政策総合研究所および(独)土木研究所の専門家により現地調査を実施し、下記の事項等について新潟県に対して技術指導等を実施。

照明車や衛星通信車等による監視体制の整備
警戒避難体制の整備
災害発生箇所における災害関連救急事業等による早期の対策実施の必要性
復興のための対策方針や対策工法のアドバイス



(独)土木研究所地すべりチームおよび北陸地方整備局の専門家による現地調査実施状況(米山地すべり(聖が鼻))。

米山町(聖が鼻)等への地すべり発生箇所への照明車等支援を実施中。

新潟県からの照明車等配備要請と国土交通省による監視支援の実施

災害関連緊急事業等による早期復興のための現地での技術指導の実施

新潟県からの要請を受けて、土砂災害対策緊急支援チームの派遣



新潟県中越沖地震による土砂災害現場への監視支援



青海川 斜面崩落箇所への照明車等支援を実施中。



米山町(聖が鼻)等への地すべり発生箇所への照明車等支援を実施中。

点検期間

平成19年7月19日(木)～7月23日(月)

点検範囲

新潟県中越沖地震の震度5強以上の地域で、がけ崩れや地すべり等の発生が予測される箇所
(約1,900箇所)

土砂災害緊急支援チームの構成

国土交通省職員、県職員及び砂防ボランティア等約120人で編成。なお、現地本部は国土交通省
北陸地方整備局湯沢砂防事務所に設置。